

## 持続可能な開発目標の鍵となるユニバーサル・ヘルス・カバレッジ

2015年9月28日

ニューヨーク – 本日、「持続可能な開発目標」の重要な要素としてのユニバーサル・ヘルス・カバレッジを検討する国連総会サイドイベントがニューヨークで開催され、日本、フランス、リベリア、セネガル、タイの各国政府のほか、世界保健機関、世界銀行、グローバルファンドが出席しました。

ユニバーサル・ヘルス・カバレッジは、全ての人々が、どこでも、経済的困窮に陥ることなく、良質な保健医療サービスを受けられる状態の実現を目指し、手の届く価格、アクセス、不十分な保健システムなど、健康を享受するにあたっての障壁の撤廃に取り組むものです。

グローバルファンド等の保健分野資金供与機関が、エイズ、結核、マラリア流行の軌道変更に果たす役割など、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジのいくつかの重要な側面について、各国・各機関の首脳が話し合いました。ユニバーサル・ヘルス・カバレッジがこれらの感染症の流行終結にさらに貢献し、低所得国における貧困と健康リスクをより広範に削減するという点で意見が一致しました。

日本の安倍晋三首相が基調演説を行いました。

このイベントでは日本の安倍晋三首相が基調演説を行い、本日のイベントが保健システム強化を通じたユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成のための、専門家の知見と資金を動員するアライアンスの構築に向けた一歩になることを希望すると述べました。また「日本としても国際的な議論に主導的役割を果たしていきたいと思います」と表明しました。

世界保健機構のマーガレット・チャン事務局長はこう述べました。「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジは、公衆衛生が提供すべき、最も強力な唯一の概念です。ユニバーサル・ヘルス・カバレッジは社会的団結や安定を育みます。さらに、サービスを統合し、プライマリ・ヘルスケアに基づいて、総合的かつ一体的に提供します。」

グローバルファンドのマーク・ダイブル事務局長はさらにこう述べています。「すべての人にとって保健医療サービスが利用可能で経済的に手の届くものとするのは人々の命を救うことであり、感染症の撲滅はその解決策の一つです。すべての人により大きな社会的公正の機会をもたらす、より強靱かつレジリエントな保健システムの構築には、我々が協力して取り組むことが不可欠です。」

本日のイベントは、「持続可能な開発目標」達成という新たな課題に国際社会がどう対応していくかに焦点を合わせた幾つかの国連総会サイドイベントのひとつとして開催されました。各国が開発成果を維持し、さらに前進するには、「持続可能な開発目標」達成のためのより統合的な取り組みが求められます。

#####

グローバルファンドは、エイズ・結核・マラリアの克服を加速するために設立された 21 世紀型の組織です。

官民パートナーシップによって成り立つグローバルファンドは、政府、市民社会、民間セクター、感染症当事者コミュニティ等と共に、毎年約40億米ドルを集め、世界中で国内専門家等が実施する三大感染症対策事業に資金供与しています。障壁を乗り越え、革新的手法を取り入れて、政府及び関係機関等パートナーたちと三大感染症の克服を目指しています。

お問い合わせ先:

**ニック・ルッチネリ**

携帯: +41 79 734 4878

Eメール: [Nick.lucchinelli@theglobalfund.org](mailto:Nick.lucchinelli@theglobalfund.org)

グローバルファンドに関する情報は [www.theglobalfund.org](http://www.theglobalfund.org) をご覧ください。

ツイッターアカウント: <http://twitter.com/globalfund>

フェイスブックページ: <http://www.facebook.com/theglobalfund>